

とやま 保険医新聞

2014年 富山県保険医協会
2/25 富山市桜橋通り6-13、フコビル11階
第359号 (076) 442-8000、FAX 442-3033
発行人 矢野 博明
(年間購読料6,000円・一部500円)

主な記事

- ・ 医科診療報酬改定答申書のポイント解説 (2面)
- ・ 歯科 " のポイント解説 (3面)
- ・ 経営税務講習会、承継セミナーの要点 (4面)
- ・ 孫崎享講演会「TPPをめぐる諸問題」 (5面)
- ・ 保険医作品展出品作品から、他 (6面)



1/25、26 都市センターホテル (東京・平河町)



住江保団連会長と握手する矢野会長

保団連第46回定期大会で表彰 医科 組織上昇率1位

一月二十五日(土)、二十六日(日)の両日、東京で保団連第四十六回定期大会が開催され、富山県保険医協会は、医科組織上昇率全国第一位として表彰されました。これは、昨年の保険休業保障の再開に合わせて積極的に会員拡大に取り組んだ結果です。

医療事故調査制度研究会

医療事故調査制度は訴訟急増の 引き金とならないか (仮)

とき 4月19日(土) 午後4時より

ところ ボルファートとやま 4F 琥珀

講師 いつき会ハートクリニック院長 佐藤 一樹 先生
東京保険医協会勤務医委員会委員 三浦 清春 先生
全国保険医団体連合会副会長

2014接遇セミナー

接遇で高めよう あなたの人間力

- 高岡 5/20 (火) ウイングウイング高岡
- 砺波 5/21 (水) 砺波市・砺波平安閣
- 富山 5/22 (木) 富山市・ボルファートとやま
- 魚津 5/23 (金) 魚津市・新川文化ホール

* いずれの会場も 19時～21時



講師 鵜飼昌子 氏

医科新点数説明会

富山会場

とき 3月26日(水)

ところ 富山国際会議場

前半…入院点数 午後6:00～
後半…外来点数 午後7:30～9:00

高岡会場

* 高岡会場は「外来点数」のみ

とき 3月27日(木)
午後7:30～9:00

ところ ウイングウイング高岡

講師 保険医協会講師団
テキスト 『点数表改定のポイント』
参加対象 会員医療機関

4月からの新点数決まる

中医協、診療報酬改定を厚労大臣に答申

二月十二日、中央社会保険医療協議会(中医協)は、厚生労働大臣から諮問されていた平成二十六年診療報酬改定案について答申しました。(二、三面に要点を解説しています) これにより、今年四月から医療機関が算定する診療報酬点数表と、算定の原則が確定しました。厚労省は今回の答申を受け、各項目の算定要件や施設基準などの詳細を取りまとめ、三月上旬に関連通知を発出する予定です。改定内容の詳細については、協会ホームページでもはじめ、診療報酬改定に関する情報をご覧いただけますのでぜひ活用ください。

二月二十六日(水:富山会場)、二十七日(木:高岡会場)に、歯科は三月二十五日(火)開催する新点数説明会等で解説いたしますのでぜひご参加ください。

歯科新点数検討会

とき 3月25日(火)
午後7:30～9:00

ところ ボルファートとやま
2F真珠の間

講師 保険医協会講師団
テキスト 『2014年改定の要点と解説』
参加対象 会員医療機関

中小病院を活かす道シンポジウム

日時 5月31日(土) 13:30～

会場 ボルファートとやま
2F真珠の間

地域包括ケアでの
身近な病院の役割を考える

特別講演

日本病院団体協議会議長 武久 洋三 氏

シンポジウム

中小病院、開業医、介護事業所から

第5回女性部企画

とき 8月10日(日) 11:00～14:30

ところ ANAクラウンプラザホテル富山

第1部 講演

女性の品格、男性の品格
～共に輝いてすごせる社会をめざして～

昭和女子大学学長

坂東 眞理子 氏

第2部 女性医師・女性歯科医師 交流会

新聞の一面にはでかでかとメダル受賞者の記事が踊り、国営放送のニュースは延々とオリンピックの話題を流し続ける。試練を乗り越え栄冠をつかんだ選手や家族・支援者の皆さんを祝福したい。しかし、オリンピックを「消費させる」マスコミと「消費する」日本人が、今の大切な時間を空費するほどに熱中する姿には違和感を抱く。他に議論し解決すべき問題が山積している。『下流志向 学ばない子どもたち 働かない若者たち』という本がある。「学力」もお金を消費して得る「市場原理下の商品」になってしまった。「消費者」となった子どもたちは、最低限の費用・努力でいかに易々と学歴を得られるか(買えるか)を競うようになり、教育崩壊や格差拡大が進んだと述べる。市場原理で支配される分野は教育のみではない、マスコミも政治家も「消費され、使いつてられる」対象になった。成長産業と目される医療も危うい。消費する側もされる側も手軽で薄っぺらになり劣化が進む。社会を支える導力が失われてゆく。市場原理にとらわれない立場で自分の足下の地域の医療と文化を支え育む存在でありたいと願う。(K・O)